

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月13日

上場会社名 株式会社 ソリトンシステムズ
 コード番号 3040 URL <http://www.soliton.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鎌田 信夫
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 田嶋 哲人
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-5360-3801
 平成25年11月14日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	5,134	△1.4	245	△20.5	332	31.0	435	—
25年3月期第2四半期	5,207	19.0	308	—	253	—	△21	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 444百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △23百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	88.18	—
25年3月期第2四半期	△4.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	8,689	—	4,554	52.2	—	52.2	919.17	919.17
25年3月期	9,033	—	4,219	46.7	—	46.7	855.03	855.03

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 4,535百万円 25年3月期 4,219百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年3月期	—	0.00	—	26.00	26.00
26年3月期	—	15.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,600	6.5	900	20.0	930	△6.8	720	51.7	145.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	4,934,722 株	25年3月期	4,934,722 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	198 株	25年3月期	198 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	4,934,524 株	25年3月期2Q	4,934,549 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間について、国内は、大胆な金融緩和政策による円安・株高の進展により消費者マインドや企業の景況感が改善し、回復基調にあります。海外においては、中国をはじめとする新興国の景気減速が懸念されておりますが、欧州が景気底入れの兆しが見られ、米国は金融緩和の継続により緩やかに回復しつつあります。

当社の属するIT業界においては、官公庁及び業績改善が進む製造業等を中心に情報投資が緩やかに回復しつつありますが、消費税及び景気動向をにらみ検討段階に留まっている案件も見られました。当社が強みをもつセキュリティ分野は、ITシステムの改変にともない、需要は堅調に推移しており、さらに、スマートデバイス（スマートフォン及びタブレットPC）の業務活用の普及により新たな需要も出てきております。

このような環境下、当社グループの業績につき、売上高は5,134百万円（前年同期比1.4%減）となりましたが、セキュリティ分野を中心に利益率の高い自社開発製品の販売とサービスの提供に注力し、売上総利益率は39.0%（前年同期比1.2ポイントの改善）となりました。営業利益は、スマートデバイスやクラウドシステムに対応した新製品をリリースし、研究開発費及び販促費等がかさんだため、245百万円（前年同期比20.5%減）となりました。一方、経常利益は、複合金融商品評価益78百万円等の計上により332百万円（前年同期比31.0%増）となり、四半期純利益は、当該複合金融商品を全額売却したことによる節税効果等で435百万円（前年同期は四半期純損失21百万円、456百万円の損益改善）と大幅に改善いたしました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

① ITセキュリティ&クラウド事業

売上高は4,855百万円（前年同期比3.2%減）、セグメント利益は456百万円（前年同期比9.0%減）となりました。

自社製品の販売とサービスの提供に注力する中、スマートデバイスを含むマルチデバイス対応の独自ブラウザでセキュリティを確保する「Soliton SecureBrowser/Soliton SecureGateway」、クラウドシステムに対応し、機密データを安全に分散保管する「Tally-WariZen」等の新製品をリリースし、製品ラインアップの強化を図り、下期の案件獲得に備えました。

② 映像コミュニケーション事業

売上高は196百万円（前年同期比269.8%増）、セグメント損失は67百万円（前年同期はセグメント損失108百万円、40百万円の損益改善）となりました。

公衆モバイル回線で、高品質な映像をリアルタイムに配信する「Smart-telecasterシリーズ」について、警察・消防等自治体向けの販売が順調に伸長しております。一方、放送局向けは、在京キー局での放送実績の増加に伴い地方局や海外支局等からの問い合わせが増加しているほか、海外の放送局にも販売いたしました。また、鉄道会社向け等の用途開拓を現在、進めております。

なお、「Smart-telecasterシリーズ」の世界展開に向けて次世代機の開発を進めております。

③ エコ・デバイス事業

売上高は82百万円（前年同期比40.8%減）、セグメント損失は56百万円（前年同期はセグメント損失69百万円、12百万円の損益改善）となりました。

家電メーカーの業況不振で半導体製品の需要が減少し、また、受託開発業務も振るわず、前年同期比で売上高が減少しております。今後、製品構成を見直し、改善を図っていく計画であります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の当社グループの総資産につきましては、344百万円減少し、8,689百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて861百万円減少し、5,688百万円となりました。これは主に前払費用が93百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が436百万円、現金及び預金が301百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて517百万円増加し、3,000百万円となりました。これは主にソフトウェアが138百万円減少した一方、投資有価証券が269百万円、繰延税金資産が198百万円増加したことによるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて701百万円減少し、3,324百万円となりました。これは主に前受収益が347百万円増加した一方、短期借入金が496百万円、支払手形及び買掛金が237百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、大きな変動なく、前連結会計年度末に比べて22百万円増加し、810百万円となりました。

純資産の部については、前連結会計年度末に比べて334百万円増加し、4,554百万円となりました。これは主に利益剰余金が306百万円増加したことによるものであります。

なお、自己資本比率は、52.2%（前連結会計年度比5.5ポイント増加）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ301百万円減少し、2,817百万円になりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動から獲得した資金は594百万円（前年同期は816百万円の獲得）となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益332百万円と減価償却費199百万円に加えて、売上債権の減少436百万円等であります。

支出の主な内訳は、法人税等の支払額272百万円、仕入債務の減少238百万円等であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動に使用した資金は305百万円（前年同期は271百万円の使用）となりました。

支出の主な内訳は、無形固定資産の取得による支出137百万円、有形固定資産の取得による支出59百万円、投資有価証券の取得による支出49百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動で使用した資金は629百万円（前年同期は132百万円の使用）となりました。

支出の内訳は、短期借入金の減少501百万円、配当金の支払額128百万円であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日付、「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表させて頂いた通り、通期の連結業績予想について上方修正させて頂いております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間における、関係会社の異動は以下のとおりであります。

・株式会社シンセシス

第1四半期連結会計期間において、同社の発行済株式全株を取得したため、連結子会社に含めております。

・Y Explorations, Inc.

前連結会計年度において持分法適用関連会社でありました同社について、同社が当社以外の株主から自己株式を取得したことにより、当社の議決権の所有割合が上昇し、子会社となったため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

以上の結果、当社グループは、当社（株式会社ソリトシステムズ）、親会社1社、連結子会社4社、非連結子会社1社及び関連会社5社（うち持分法適用2社）により構成されております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,119,491	2,817,751
受取手形及び売掛金	1,926,207	1,489,943
リース投資資産	178,341	150,923
商品及び製品	414,696	263,437
仕掛品	16,024	16,372
原材料及び貯蔵品	64,179	111,181
前払費用	571,475	665,386
繰延税金資産	186,000	120,000
その他	105,046	86,886
貸倒引当金	△30,748	△33,062
流動資産合計	6,550,714	5,688,820
固定資産		
有形固定資産	339,894	339,991
無形固定資産		
のれん	—	44,983
ソフトウェア	290,177	151,413
ソフトウェア仮勘定	88,350	211,749
その他	14,673	14,673
無形固定資産合計	393,202	422,820
投資その他の資産		
投資有価証券	966,649	1,236,581
差入保証金	335,970	340,542
繰延税金資産	357,000	555,488
その他	342,396	185,380
貸倒引当金	△252,408	△80,437
投資その他の資産合計	1,749,607	2,237,554
固定資産合計	2,482,704	3,000,366
資産合計	9,033,419	8,689,187

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	637,025	399,340
短期借入金	500,000	3,564
リース債務	54,034	53,972
未払金	252,752	316,523
未払法人税等	283,315	45,226
前受収益	1,712,887	2,060,167
賞与引当金	346,830	248,425
役員賞与引当金	10,000	—
その他	229,225	197,547
流動負債合計	4,026,071	3,324,766
固定負債		
長期借入金	—	17,278
リース債務	129,266	101,984
退職給付引当金	658,922	687,672
役員退職慰労引当金	—	3,432
固定負債合計	788,189	810,368
負債合計	4,814,260	4,135,134
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,326,500	1,326,500
資本剰余金	1,247,627	1,247,627
利益剰余金	1,603,739	1,910,566
自己株式	△87	△87
株主資本合計	4,177,780	4,484,607
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,379	19,761
為替換算調整勘定	30,999	31,317
その他の包括利益累計額合計	41,378	51,079
少数株主持分	—	18,366
純資産合計	4,219,158	4,554,052
負債純資産合計	9,033,419	8,689,187

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	5,207,654	5,134,048
売上原価	3,240,405	3,133,499
売上総利益	1,967,248	2,000,548
販売費及び一般管理費	※1 1,659,046	※1 1,755,436
営業利益	308,202	245,111
営業外収益		
受取利息	199	614
受取配当金	1,002	1,003
複合金融商品評価益	—	78,000
為替差益	—	19,612
持分法による投資利益	—	1,124
その他	2,194	4,333
営業外収益合計	3,396	104,686
営業外費用		
支払利息	1,811	918
持分法による投資損失	411	—
通貨オプション評価損	9,953	12,672
複合金融商品評価損	14,550	—
為替差損	13,490	—
貸倒引当金繰入額	15,520	—
その他	2,240	4,020
営業外費用合計	57,977	17,611
経常利益	253,621	332,186
特別利益		
投資有価証券売却益	400	—
新株予約権戻入益	17,598	—
負ののれん発生益	—	2,218
特別利益合計	17,998	2,218
特別損失		
投資有価証券評価損	12,759	—
減損損失	8,333	—
段階取得に係る差損	—	1,420
貸倒引当金繰入額	※2 170,000	—
特別損失合計	191,092	1,420
税金等調整前四半期純利益	80,527	332,984
法人税、住民税及び事業税	81,692	35,066
法人税等調整額	20,000	△137,000
法人税等合計	101,692	△101,933
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△21,164	434,917
少数株主損失(△)	—	△207
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△21,164	435,124

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△21,164	434,917
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,178	9,382
為替換算調整勘定	1,540	△2,691
持分法適用会社に対する持分相当額	184	2,850
その他の包括利益合計	△2,453	9,541
四半期包括利益	△23,617	444,458
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△23,617	444,825
少数株主に係る四半期包括利益	—	△366

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	80,527	332,984
減価償却費	355,841	199,094
減損損失	8,333	—
のれん償却額	2,499	2,367
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	190,365	△170,618
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△75,191	△98,404
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,000	△10,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	24,254	26,945
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	—	83
受取利息及び受取配当金	△1,201	△1,617
支払利息	1,811	918
為替差損益 (△は益)	4,911	△6,072
持分法による投資損益 (△は益)	411	△1,124
投資有価証券評価損益 (△は益)	12,759	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△400	—
複合金融商品評価損益 (△は益)	14,550	△78,000
通貨オプション評価損益 (△は益)	9,953	12,672
負ののれん発生益	—	△2,218
段階取得に係る差損益 (△は益)	—	1,420
売上債権の増減額 (△は増加)	279,458	436,196
たな卸資産の増減額 (△は増加)	36,777	107,350
前払費用の増減額 (△は増加)	△132,089	△75,188
仕入債務の増減額 (△は減少)	△180,777	△238,926
未払金の増減額 (△は減少)	13,074	△82,315
前受収益の増減額 (△は減少)	387,288	347,277
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△185,520	172,932
その他	22,115	△10,341
小計	866,752	865,415
利息及び配当金の受取額	1,201	1,719
利息の支払額	△1,834	△728
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△49,282	△272,018
営業活動によるキャッシュ・フロー	816,836	594,387
投資活動によるキャッシュ・フロー		
貸付けによる支出	—	△32,415
有形固定資産の取得による支出	△130,792	△59,237
無形固定資産の取得による支出	△117,915	△137,259
投資有価証券の取得による支出	△133,600	△49,295
投資有価証券の売却による収入	104,000	—
その他	7,296	△26,923
投資活動によるキャッシュ・フロー	△271,010	△305,130
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△501,188
配当金の支払額	△123,365	△128,297
その他	△9,332	74
財務活動によるキャッシュ・フロー	△132,697	△629,411

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,154	7,187
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	409,974	△332,967
現金及び現金同等物の期首残高	2,092,674	3,119,491
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	31,226
現金及び現金同等物の四半期末残高	* 2,502,648	* 2,817,751

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	ITセキュリティ &クラウド	映像コミュニケーション	エコ・デバイス	
売上高				
外部顧客への売上高	5,015,023	53,085	139,545	5,207,654
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	5,015,023	53,085	139,545	5,207,654
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	501,258	△108,076	△69,312	323,870

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	323,870
全社費用(注)	△15,667
四半期連結損益計算書の営業利益	308,202

(注) 全社費用は、主に報告セグメントが負担する関連部門費の配賦差額であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	ITセキュリティ &クラウド	映像コミュニケーション	エコ・デバイス	
売上高				
外部顧客への売上高	4,855,111	196,304	82,631	5,134,048
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,234	1,455	14,800	19,490
計	4,858,346	197,759	97,431	5,153,538
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	456,074	△67,835	△56,524	331,715

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	331,715
全社費用(注)	△86,604
四半期連結損益計算書の営業利益	245,111

(注) 全社費用は、主に報告セグメントが負担する関連部門費の配賦差額であります。